

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成19年>>

<週報> 第49週 (平成19年12月3日～12月9日)

発行日：平成19年12月12日

<月報> 第11月 (平成19年11月1日～11月30日)

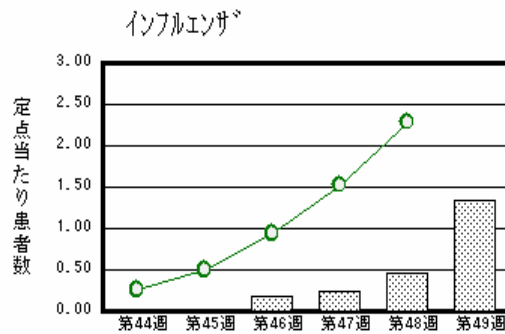
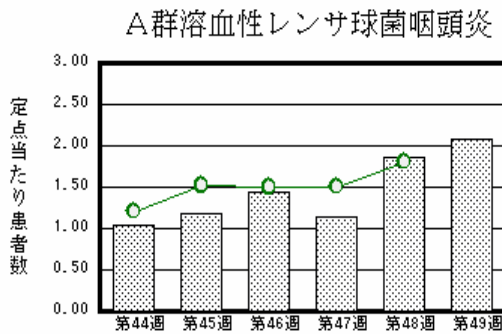
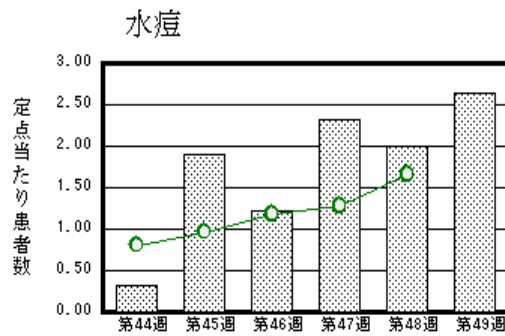
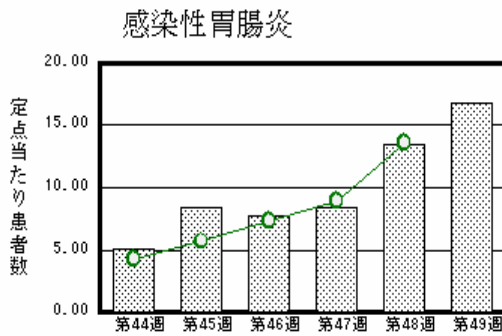
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎369名(16.77名) 水痘58名(2.64名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎46名(2.09名) インフルエンザ43名(1.34名) 突発性発しん16名(0.73名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(369名) 水痘(58名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(46名) インフルエンザ(43名) 突発性発しん(16名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は369名です。定点当たり報告数は増加しました(13.41名 16.77名)。地域別にみると福井地区20.57名、坂井地区20.33名、二州地区20.00名、丹南地区17.80名、若狭地区6.50名、奥越地区1.00名の順となっています。
- 【水痘】報告数は58名です。定点当たり報告数は増加しました(2.00名 2.64名)。地域別にみると福井地区4.29名、奥越地区4.00名、丹南地区2.20名、二州地区2.00名、若狭地区1.00名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は46名です。定点当たり報告数は増加しました(1.86名 2.09名)。地域別にみると二州地区7.67名、丹南地区2.00名、若狭地区1.50名、福井地区1.14名、奥越地区0.50名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は43名です。定点当たり報告数は増加しました(0.47名 1.34名)。地域別にみると奥越地区8.00名、福井地区1.64名、丹南地区0.13名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2007年第47週号(11月19日～11月25日)要点

発生動向総覧	<第47週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第42週以降増加が続いている / その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第47週の定点当たり報告数は1.53と全国的な流行開始の指標である定点当たり報告数1.0を初めて上回った
病原体情報	インフルエンザウイルス2007/08 シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス2007/08 シーズン / RSウイルス2006～2007年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	ウガンダでのエボラ出血熱の流行 / アンゴラでの臭化物中毒の集団発生
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男児 1名	
主な症状	下痢、血便	
感染原因・感染経路	調査中	
平成19年	福井県	有症者36名、無症者12名
	全国	4,356名(11月18日現在)
平成18年同時期届出累計	有症者26名、無症者12名、全国3,633名	

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:
アメーバ赤痢1名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成19年 第49週 平成19年12月3日(月)~平成19年12月9日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(48週)
小児科 (22)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	18 1.64				24 8.00	1 0.13	43 1.34	15 0.47	10794 2.29
	RSウイルス感染症	4 0.57		4 1.33		2 1.00	4 0.80	14 0.64	17 0.77	2094 0.69
	咽頭結膜熱		9 3.00	1 0.33				10 0.45	7 0.32	782 0.26
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8 1.14	1 0.33	23 7.67	3 1.50	1 0.50	10 2.00	46 2.09	41 1.86	5453 1.81
	感染性胃腸炎	144 20.57	61 20.33	60 20.00	13 6.50	2 1.00	89 17.80	369 16.77	295 13.41	41003 13.59
	水痘	30 4.29	1 0.33	6 2.00	2 1.00	8 4.00	11 2.20	58 2.64	44 2.00	5013 1.66
	手足口病								1 0.05	1160 0.38
	伝染性紅斑	2 0.29	1 0.33			3 1.50	2 0.40	8 0.36	5 0.23	415 0.14
	突発性発しん	6 0.86	1 0.33	4 1.33		3 1.50	2 0.40	16 0.73	14 0.64	1835 0.61
	百日咳			1 0.33				1 0.05		95 0.03
	風しん									7 0.00
	ヘルパンギーナ									217 0.07
	麻しん(成人麻しんを除く)									44 0.01
流行性耳下腺炎	1 0.14		6 2.00				7 0.32	4 0.18	888 0.29	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				16 0.02
	流行性角結膜炎	1 0.50						1 0.33		400 0.60
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		8 0.02
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		6 0.01
	マイコプラズマ肺炎	2 1.00	*					2 0.33	7 1.17	224 0.48
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								1 0.17	9 0.02
	成人麻しん									3 0.01

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

* 欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成19年第49週 平成19年12月3日(月)～平成19年12月9日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
～5ヶ月		～5ヶ月	7			8	1									～5ヶ月				1				
～11ヶ月	1	～11ヶ月	1		1	18	5			6						～11ヶ月								
1歳	3	1歳	1	2	2	50	13		1	10						1歳								
2歳	4	2歳	3	1	1	42	5									2歳								
3歳	1	3歳	1	3	4	28	9								1	3歳								
4歳	3	4歳	1	1	5	39	8		2						1	4歳								
5歳	4	5歳			9	24	11		2		1				1	5歳				1				
6歳	4	6歳		1	9	31	6		2						3	6歳								
7歳	2	7歳			3	12										7歳								
8歳	1	8歳		1	2	20									1	8歳								
9歳	5	9歳			4	18										9歳								
10～14歳	8	10～14歳		1	6	35										10～14歳								
15～19歳		15～19歳				6										15～19歳						1		
20～29歳	2	20歳以上				38			1							20～29歳								
30～39歳	4															30～39歳						1		
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳		1						
60～69歳	1															60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計	43	合計	14	10	46	369	58		8	16	1				7	合計		1	1	1	2			
前期計	15	前期計	17	7	41	295	44	1	5	14					4	前期計					7	1		
当期間/前期	2.87	当期間/前期	0.82	1.43	1.12	1.25	1.32		1.6	1.14	***	***	***	***	1.75	当期間/前期	***	***	***	***	0.29		***	
増減数	28	増減数	-3	3	5	74	14	-1	3	2	1				3	増減数		1	1	1	-5	-1		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成19年11月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	1					1		2	1	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	4		1				3		8		1				
合計	5	5	1	1				4		10	1	6	30	11		41
前期計	5	4	1	1			2	3		10	1	6	28	12		40
当期間/前期		1.25	1	1	***		***	1.33	***	1	1		1.07	0.92	***	1.02
増減数		1					-2	1					2	-1		1

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	0.50	0.50					0.50		1.00	0.50	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	4.00		1.00				3.00		8.00		1				
合計	5	1.00	0.20	0.20				0.80		2.00	0.20	6	5.00	1.83		6.83
全国10月	965	1.21	1.60	0.30	0.46	0.30	0.25	0.82	0.21	2.63	2.52	468	4.68	0.82	0.14	5.64

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1	1		2
1歳~4歳													2	7		9
5歳~9歳														1		1
10歳~14歳														1		1
15歳~19歳																
20歳~24歳		2						2		4						
25歳~29歳		1						1		2						
30歳~34歳		1								1						
35歳~39歳			1								1					
40歳~44歳				1						1				1		1
45歳~49歳		1						1		2						
50歳~54歳													2			2
55歳~59歳														1		1
60歳~64歳														2		2
65歳~69歳														22		22
70歳以上																
合計		5	1	1				4		10	1		30	11		41
前期計		4	1	1			2	3		10	1		28	12		40
当期間/前期		1.25	1	1	***		***	1.33	***	1	1		1.07	0.92	***	1.02
増減数		1					-2	1					2	-1		1

***は前期計が 0 のとき